

カリiforniaの風

「実りの一年を胸に、次の一步へ」

令和7年度の補習校授業も、卒業・進級まで残すところあと5回となりました。時の流れの早さを実感するとともに、一日一日の積み重ねの尊さを改めて感じる頃でもあります。

去る2月7日には、幼小部SF校にて「幼稚部生活発表会」を参観いたしました。子どもたちは、これまでの活動を通して学んできた歌や楽器演奏などを、実際に7つの発表として堂々と披露していました。4月当初の姿からは想像もつかないほどの一人ひとりの確かな成長と、仲間と心を合わせて表現する集団としてのまとまりが感じられ、胸が温かくなるひとときでした。日々の積み重ねが自信となり、子どもたちの輝きとなって表れていることを大変嬉しく思います。

幼稚部から高等部まで、本校を構成する4校の各学年・各学級においても、この一年間を通して培われてきた学びの成果や心身の成長が、随所に見られる時期となりました。学習面のみならず、友だちとの関わりや、互いを思いやる心、困難に向き合う姿勢など、目には見えにくい力も着実に育まれてきたと思います。

残された授業日も、一日一日大切に重ね、3月14日の卒業式・修了式には、どの学級においても、ともに学び、ともに過ごしてきた仲間や先生方との別れを惜しみながら、新たな一歩を踏み出せる、実り多い一年の締めくくりとなることを願っております。

保護者の皆様におかれましては、お子様が進学・進級を迎えるにあたり、期待とともに不安や戸惑いなど、さまざまな思いが交錯する時期かと存じます。どうか引き続き、お子様の歩みをあたたかく見守り、励ましとご支援を賜りますようお願い申し上げます。



【2/7の6年生学年朝会。卒業式で歌う「ビリーブ」の練習風景：幼小SJ校】

「任期を終えるにあたり」 教頭 白澤 一修

幼児・児童・生徒のみなさんへ

このたび私は、三年間勤務したサンフランシスコ日本語補習校を離れることになりました。

毎週、元気に登校し、日本語で一生懸命考え、学ぶみなさんの姿から、私はたくさんの力をもらいました。週末の学習は大変なこと也有ったと思います。続けてきました努力は、必ず自分の力になります。日本語は、みんなの心と世界をつなぐ大切な宝物です。これからも自信をもって、前に進んでください。みんなの成長を、心から応援しています。

保護者の皆さんへ

在任中は、本校の教育活動に深いご理解と温かいご支援を賜り、誠にありがとうございました。限られた時間の中で日本語教育を支える補習校は、保護者の皆さんのお力なくして成り立ちません。日々お子さまを励まし、学びを支えてこられたことに、心より敬意を表します。教頭として至らぬ点も多々あったことと存じますが、皆さまのお支えに深く感謝しております。子どもたちの成長と、本校のさらなる発展を心よりお祈り申し上げます。

一年間の成長が現れた幼稚部生活発表会：幼小SF校



2月7日、幼稚部の生活発表会が講堂の大きなステージで行われました。スポットライトを浴びた子どもたちは、背筋を伸ばして、歌やダンスを元気いっぱいに披露しました。すずやカスタネットを使って歌う曲もあり、ここまで指導してきた教員の努力にも思わず頭が下がる思いでした。

「大きくなったらなりたいもの」の発表では、「宇宙飛行士」や「サッカー選手」など、一人ひとりの大きな夢がしっかりととした言葉で語られました。

保護者の皆様には早くからお越しいただき、身を乗り出すようにしてお子様を見守ってくださいました。参観していた一年生もダンスの曲を口ずさみ、最後には一緒に

大合唱。「上手だね」と大きな拍手を送っていました。

発表後には、校長が子どもたちの目線に合わせてひざをつきながら「百点でした！」と講評し、笑顔と拍手に包まれた心温まる発表会となりました。



授業風景より 「グローバルプロジェクトの取組」～振り返りタイムを活用して～：中高SF校

高等部1、2年生は合同で、10月からの振り返りタイム（約10回分）を活用し、グローバルプロジェクトに取り組みました。グローバルプロジェクトとは、これまでの学習を基に、グループごとにテーマ（政治、入試制度、環境問題、趣味など）を設定し、その内容について自ら考え、調査した結果等をメッセージとしてまとめ、日本の高校生に伝える活動です。生徒たちは、それぞれの考え方や調査結果を2～5分程度の動画に編集しました。

12月に完成した動画は、交流を引き受けてくださった広島県にある銀河学院高校の生徒の皆さんに視聴していただき、1月には同様のテーマで制作された動画が届けられました。双方向の交流が実現し、それぞれの作品からは、時代を見つめ主体的に考える高校生たちの熱い思いが伝わってきました。

高等部の皆さん、大変お疲れさまでした。

【環境問題のグループ動画：銀河高校→】



【↑音楽をテーマのグループ動画：SF校】



小さな積み重ねで世界を綺麗にしましょう！

行事風景より 「新年行事」開催～昼休みに広がる日本の正月文化～：中高SJ校

1月31日、中高部サンノゼ校の昼休みに、保護者会主催による新年行事が開催されました。生徒たちは、笛や太鼓の音に合わせた獅子舞を鑑賞しながら昼食を楽しみました。獅子舞に頭を噛まれると縁起が良いとされており、実際に噛まれて喜ぶ生徒の姿に、会場は歓声に包まれました。

その後、羽子板やけん玉、おみくじ、書初め、射的など、さまざまな正月遊びが用意され、生徒たちは思い思いに挑戦しました。羽子板に熱中する姿や、おみくじの結果に一喜一憂する表情、真剣に筆を運ぶ書初めの様子など、会場は終始活気に満ちていました。

生徒たちにとって日本文化に親しむ貴重で楽しいひとときとなりました。早朝より準備してくださった保護者会の皆様に心より感謝申し上げます。

